

# 自由への道

～難民 命がけの脱出と異国での苦悩～

ただの漁船ではなく、難民(ボートピープル)が漂流していることに気づいたギリシャ船籍の船員たち 1981年 南シナ海 武永氏提供

約40年前、ベトナムなどから命がけて自由を求めて小舟で国外へ脱出した人々がありました。(ボートピープル) 多くの方が航海中に命を落とし、また、やっとのことで自由の地にたどり着いた人にも、異なる言語や文化に翻弄される生活が待っていました。

戦争や内乱によって引き起こされる様々な悲劇は、戦争の間だけでなく、終わった後も何十年にわたって人々の生活を蝕みます。

世界の様々な国で、このような過ちが繰り返される中、次世代を担う子どもたちに平和な世の中を受け継いでいくためにも、今一度、過去の出来事に学んで平和について考えてみませんか。

ベトナムの蓮茶を飲みながらの交流会もあります。

## 登壇者 武永英貴氏

1981年にベトナム難民として来日し、その後帰化。1991年から尼崎在住。技能実習生などの在留資格で近年来日するベトナム人の若者たちの相談に乗っている。

コーディネーター こんぺいとう代表 金子智子

とき  
ところ  
定員  
参加費  
申込

令和5年3月12日(日) 午後1時30分～  
尼崎市園田東生涯学習プラザ 1階会議室

30人

無料

尼崎市園田地域課まで電話、fax、メールで(2/20(月)～)

電話:06-6491-2361 / fax:06-6491-2364

メール: ama-sonoda-chiiki@city.amagasaki.hyogo.jp

主催



外国にルーツを持つ人を支援するグループ  
こんぺいとう

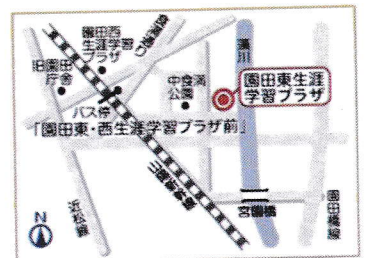
共催



尼崎市  
(園田地域課)



難民の子をボートから救出する船員 武永氏提供



■阪急電車「園田」駅から北西へ徒歩20分  
■バス停「園田東・西生涯学習プラザ」下車  
徒歩10分